

<別冊>

北区自治協議会意見書 区民説明会・出前説明会での意見概要



海岸の美しい松林
自然の宝庫福島潟
緑豊かなまち北区

新潟市

作成担当 北区役所総務課

北区役所新庁舎整備候補位置に関する意見書

北自協第21号
平成27年10月30日

新潟市長 篠田 昭 様

新潟市北区自治協議会 会長 山崎 敬雄



当協議会では、6月18日に特別部会を設置し、北区役所新庁舎整備候補位置について審議を重ねてきたところです。

平成24年5月17日に市へ提出した「北区役所の整備に関する要請書」の趣旨を踏まえ、当協議会において検討した整備候補位置は、JR豊栄駅北側（農業振興地域農地以外で建築物の建っていない民有地・農地）とJR豊栄駅南側（北区文化会館周辺の市有地）の二つのエリアです。9項目の論点・視点で、別紙「北区役所新庁舎整備候補位置の比較」のとおり検討を行いました。

ついては、この内容を尊重し整備位置を早急に決定していただくよう、当協議会としての意見を次のとおり申し上げます。

なお、各委員からの発言の趣旨を整理し添付しました。

記

1 区役所整備位置の全般についての意見

区役所は、区民全体のシンボリック的存在であり、区の一体感の醸成に寄与するもので、区の将来像も考慮した整備位置としていただきたい。



2 論点・視点の重要項目についての意見

- (1) 北区区ビジョンまちづくり計画で防災拠点としての区役所整備が記載されており、防災拠点として充実した機能を、経済性に配慮しながら整備していただきたい。
- (2) 区民の公平感や平等感に配慮した整備位置とするため、利便性、まちづくり、現庁舎周辺地域への影響や公共交通、道路状況、人口重心そして地区ごとの行政サービスの提供状況、市の都市計画基本方針等の施策の方向性などを総合的に勘案していただきたい。

3 付帯意見

- (1) JR白新線を横断することが住民にとって負担と感ずるため、都市計画道路の整備や公共交通の充実を図っていただきたい。
- (2) 区役所新庁舎整備と並行して、出張所、連絡所の機能を充実させ、行政サービスにおける区民の利便性の向上を図っていただきたい。

北区役所新庁舎整備候補位置の比較

区分 (論点・視点)	候補位置エリアA (JR豊栄駅北側エリア)	候補位置エリアB (JR豊栄駅南側エリア)																																				
1 位置	 <p>・「農業振興地域農地」以外で建築物の建っていないエリア ・主に農地(民有地)</p>	 <p>・北区文化会館、豊栄地区公民館、豊栄健康センターなどの公共施設が立地しているエリア(市有地)</p>																																				
(2) 整備内容・必要面積等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>整備内容等</th> <th>必要面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・庁舎延床面積 4,300㎡</td> <td>⇒ 2,150㎡</td> </tr> <tr> <td>・講堂兼大会議室床面積 800㎡</td> <td>⇒ 400㎡</td> </tr> <tr> <td>・倉庫兼車庫床面積 500㎡(別棟)</td> <td>⇒ 250㎡</td> </tr> <tr> <td>・来庁者駐車場 120台分 3,000㎡</td> <td>⇒ 3,000㎡</td> </tr> <tr> <td>・公用車駐車場 46台分 1,150㎡</td> <td>⇒ 1,150㎡</td> </tr> <tr> <td>・外構 1,000㎡(雨水調整池を含む)</td> <td>⇒ 1,000㎡</td> </tr> <tr> <td colspan="2">＜容積率 200%＞</td> </tr> <tr> <td>必要面積の合計</td> <td>約 8,000㎡</td> </tr> </tbody> </table>	整備内容等	必要面積	・庁舎延床面積 4,300㎡	⇒ 2,150㎡	・講堂兼大会議室床面積 800㎡	⇒ 400㎡	・倉庫兼車庫床面積 500㎡(別棟)	⇒ 250㎡	・来庁者駐車場 120台分 3,000㎡	⇒ 3,000㎡	・公用車駐車場 46台分 1,150㎡	⇒ 1,150㎡	・外構 1,000㎡(雨水調整池を含む)	⇒ 1,000㎡	＜容積率 200%＞		必要面積の合計	約 8,000㎡	<table border="1"> <thead> <tr> <th>整備内容等</th> <th>必要面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・庁舎延床面積 4,300㎡</td> <td>⇒ 2,150㎡</td> </tr> <tr> <td>・講堂兼大会議室は豊栄地区公民館大講堂を共用</td> <td>⇒ 0㎡</td> </tr> <tr> <td>・倉庫兼車庫床面積 500㎡(別棟)</td> <td>⇒ 250㎡</td> </tr> <tr> <td>・来庁者駐車場は他施設と共用</td> <td>⇒ 0㎡</td> </tr> <tr> <td>・公用車駐車場は現駐車場を利用</td> <td>⇒ 0㎡</td> </tr> <tr> <td>・外構(雨水調整池を含む)は既存施設で対応</td> <td>⇒ 0㎡</td> </tr> <tr> <td colspan="2">＜容積率 200%＞</td> </tr> <tr> <td>必要面積の合計</td> <td>約 2,400㎡</td> </tr> </tbody> </table>	整備内容等	必要面積	・庁舎延床面積 4,300㎡	⇒ 2,150㎡	・講堂兼大会議室は豊栄地区公民館大講堂を共用	⇒ 0㎡	・倉庫兼車庫床面積 500㎡(別棟)	⇒ 250㎡	・来庁者駐車場は他施設と共用	⇒ 0㎡	・公用車駐車場は現駐車場を利用	⇒ 0㎡	・外構(雨水調整池を含む)は既存施設で対応	⇒ 0㎡	＜容積率 200%＞		必要面積の合計	約 2,400㎡
	整備内容等	必要面積																																				
・庁舎延床面積 4,300㎡	⇒ 2,150㎡																																					
・講堂兼大会議室床面積 800㎡	⇒ 400㎡																																					
・倉庫兼車庫床面積 500㎡(別棟)	⇒ 250㎡																																					
・来庁者駐車場 120台分 3,000㎡	⇒ 3,000㎡																																					
・公用車駐車場 46台分 1,150㎡	⇒ 1,150㎡																																					
・外構 1,000㎡(雨水調整池を含む)	⇒ 1,000㎡																																					
＜容積率 200%＞																																						
必要面積の合計	約 8,000㎡																																					
整備内容等	必要面積																																					
・庁舎延床面積 4,300㎡	⇒ 2,150㎡																																					
・講堂兼大会議室は豊栄地区公民館大講堂を共用	⇒ 0㎡																																					
・倉庫兼車庫床面積 500㎡(別棟)	⇒ 250㎡																																					
・来庁者駐車場は他施設と共用	⇒ 0㎡																																					
・公用車駐車場は現駐車場を利用	⇒ 0㎡																																					
・外構(雨水調整池を含む)は既存施設で対応	⇒ 0㎡																																					
＜容積率 200%＞																																						
必要面積の合計	約 2,400㎡																																					
(3) 用地取得	・位置の確定後、用地の取得交渉が必要	・市の関係部署との協議が必要																																				
2 防災拠点	(1) 立地の安全性(※防災カルテより)	①地震	想定ア	・長岡平野西縁断層帯の地震(地震モーメント 7.46、平均活動間隔約 1,200年~3,700年) ・新津断層帯の地震(地震モーメント 6.45、平均活動間隔不明)が発生した場合の震度	震度 6弱	震度 6弱																																
			想定イ	・月岡断層の地震(地震モーメント 6.76、平均活動間隔約 7,500年以上)が発生した場合の震度	震度 6弱	震度 6強																																
		②浸水	想定ア	・阿賀野川が大雨によって増水し、堤防が決壊した場合の浸水被害(150年に一回程度起こる規模で、阿賀野川流域に 48時間総雨量 223mmの雨が降った場合を想定)	0.5~1.0mの浸水が発生する可能性あり	浸水は発生しない見込み																																
			想定イ	・新井郷川、新井郷川分水路、福島放水路及び派川加治川が大雨によって増水し、堤防が決壊した場合(50年に一回程度起こる規模で、新井郷川・新発田川流域に 48時間総雨量 331.4mmの雨が降った場合を想定)	0.5m未満の浸水が発生する可能性あり	0.5m未満の浸水が発生する可能性あり																																
	③液状化	想定イ	・農地(田)は危険度 1(液状化の可能性が非常に低い) ・盛土造成地は、危険度 3(液状化の可能性あり)	盛土造成地は、危険度 3(液状化の可能性あり)																																		
	(2) 災害時緊急輸送路	想定イ	・日本海東北自動車道(料金所)から都市計画道路「正尺早通線」經由で A地点までの距離⇒約 1.5km	・日本海東北自動車道(料金所)から都市計画道路「中央環状線」「葛塚南線」經由で B地点までの距離⇒約 2.9km																																		
	(3) 防災関連施設との連携	想定イ	・A地点から半径 1km以内に、北消防署や豊栄病院があり、災害時の連携は容易となる。また、北警察署も JR白新線北側に位置する。	・B地点から半径 1.5kmを超えた所に北消防署や豊栄病院がある。JR白新線を横断しなければならない。																																		
	(4) 救援活動スペースの確保	想定イ	・災害時の救援活動スペースは区役所と一体的に整備することが理想的である。しかし、一定程度の広さの土地を確保しなければならない。 ※「救援活動スペース(ここでの定義)」=「自衛隊やボランティア等の活動拠点、物資の集積やヘリコプターの発着、車両の置き場など、災害応急対策や復興復興活動を行うスペース。また、平常時は、防災公園等として利用するもの。」	・災害時の救援活動スペースは、北区文化会館等の駐車場スペースや近くの学校グラウンド、豊栄総合体育館等も利用可能。																																		
	3 利便性	(1) 公共交通	想定イ	・JR白新線豊栄駅から徒歩約 10分程度 ・新潟交通高速バスのパーク&ライドに近い ・新潟交通路線バス「芋黒線」開通 ・住民バス、区バスが運行	・JR白新線豊栄駅から徒歩約 10分程度 ・新潟交通路線バス中央区方面(仲町停留所) ・住民バス、区バスが運行																																	
		(2) 道路状況	想定イ	・日本海東北自動車道の豊栄 ICに近い。 ・都市計画道路「正尺早通線(片側 2車線)」「豊栄駅木崎線(片側 2車線)」の道路がある。	・都市計画道路「豊栄停車場線(片側 1車線)」「葛塚南線(片側 1車線)」に面している。																																	
(3) 車両進入		想定イ	・当該都市計画道路は、中央分離帯が設置されているため、右折での進入はできない。周辺の道路改修など何らかの対策が必要となる。 ・葛塚排水路があることから、橋の建設も場合により必要。	・現在の公民館、文化会館等と同等の出入環境となる。 ・出入りに、葛塚コミュニティセンターや豊栄地区公民館の利用車両が多く駐車しているため、区役所利用車両との区分や誘導表示が必要となる。																																		
(4) 場所の分かりやすさ		想定イ	・当該都市計画道路に面した位置に整備できれば、分かりやすい場所となる。	・都市計画道路に面し、公民館、文化会館等もあることから、分かりやすい場所となっている。																																		
(5) 駐車場		想定イ	・区役所来庁者駐車場及び公用車駐車場敷地も含めた用地買収が必要となるが、十分な駐車場スペースは確保される。 ・職員駐車場の確保については、検討が必要	・周辺の公共施設駐車場と共用できる。(北区文化会館約 300台、豊栄さわやか老人福祉センター等約 150台) ・公用車駐車場は、現在の駐車場を利用する。																																		
(6) 周辺公共施設など		想定イ	＜A地点から半径約 1km範囲＞ 豊栄病院、北消防署、すみれ保育園、県立若草寮、あたごとま保育園、こまくさ保育園	＜同一エリア内＞ 北区文化会館、豊栄図書館、豊栄さわやか老人福祉センター(豊栄健康センター)、福祉交流センター、葛塚コミュニティセンター、豊栄地区公民館 ＜B地点から半径約 1km範囲＞ 北区郷土博物館、豊栄総合体育館、豊栄武道館、葛塚小学校、葛塚東小学校、光晴中学校、かやま保育園、つくし保育園																																		

区分 (論点・視点)	候補位置エリアA (JR豊栄駅北側の民有地エリア)	候補位置エリアB (JR豊栄駅南側の北区文化会館等の公共施設立地エリア)
4 公平性	◎平成24年の自治協議会「北区役所庁舎整備検討部会」で検討審議された「地域拠点の範囲」で整備する方針であることから、区全体として行政サービスの公平性は確保されていると考える。	
5 経済性	(1) イニシャルコスト ◎農地(田)に前記1-(2)の内容の整備を想定した積算 ・概算整備費 約2.6億円 (H24年度西区役所庁舎新館建設工事等を参考に積算) ・積算項目 用地取得費、造成費、設計費、本体建設工事費、倉庫兼車庫建設費、外構工事費(雨水調整池工事費を含む) ※積算除外項目(位置未確定のため) ・上・下水道、都市ガス整備費(負担金) ・周辺道路改修費(葛塚排水路横断橋含む) ・用排水路の農業用設備切り回し等経費 ・両候補地で共通に必要な経費は、現庁舎本館解体工事費、新館改修工事費、初度調弁費、引越費などが考えられる。	◎豊栄地区公民館の裏手に前記1-(2)の内容の整備を想定した積算 ・概算整備費 約2.0億円 (H24年度西区役所庁舎新館建設工事等を参考に積算) ・積算項目 設計費、本体建設工事費、倉庫兼車庫建設費、センターコン撤去費 ※エリアA・B共通 概算整備費については、物価や労務単価等の変動により変わることがあります。
	(2) ランニングコスト ・庁舎維持管理費(光熱水費)約1,130万円/年 (H26年度西区役所庁舎維持管理費決算見込額を基に積算) ・周辺道路(改修分)の維持管理費…1,500円/m・年 (H26年度北区道路維持費予算額を基に算出)	・庁舎維持管理費(光熱水費)約960万円/年 (H26年度西区役所庁舎維持管理費決算見込額を基に積算)
	(3) 費用対効果 豊栄駅北側と南側で同じ区役所機能を持つ庁舎を整備した場合、上記の経費差額が費用対効果の比較の一つとなる。	
6 まちづくり(都市計画)	○将来人口 ・北区の人口は、平成47年には、平成22年と比べ82.39%まで減少し63,954人と推計。65歳以上の高齢者人口割合が、11%増加し、高齢化率は、33.92%と推計。75歳以上の高齢者の割合は、平成22年に10.89%だったものが、平成47年には20.71%まで増加すると推計。 ・人口減少・超高齢社会を見据えたコンパクトシティなどのまちづくりが必要。 ○現庁舎の跡地活用等 ・自治協議会の平成24年5月の要請書及び平成26年6月の提案書に基づき、区役所庁舎の移転新築後の跡地利用や現新館庁舎の利活用を図っていくこととしている。	
	(1) まちづくり ・区役所は都市機能の拠点となるため、周辺市街地の形成に寄与することが期待されるが、新潟市全体、そして北区内においても既存宅地の未利用地が多く、人口減少が進む中、新たな市街地形成は厳しい状況にある。 ・当該エリアは、市街化調整区域となっているため、用途区域等の設定はないが、周辺環境に配慮しつつ、既存の都市計画等の土地利用との整合性を図り、整備を進める必要がある。	・当該エリア内に複数の公共施設があり、都市機能が集積することとなるため、多様なサービスの効率的な提供が可能となり、超高齢社会に対応した区役所整備が期待できる。 ※エリアA・B共通 【参考資料：「新潟市都市計画基本方針」の抜粋「一全体構想 第3章 都市づくりの理念とめざす都市のすがた」】
	(2) コンパクトシティ ・都市機能の拠点としての区役所が、葛塚市街地の外れの位置に整備されるため、コンパクトシティが進みにくい。	・葛塚市街地の中心地に近いことや、多くの公共施設があり都市機能が集中しているため、コンパクトシティが進みやすい。
7 現庁舎周辺地域への影響	(1) 周辺商店街・経済に与える影響 ・都市機能の拠点であるため、現区役所周辺商店街の利用者の減少要因となる可能性がある。	・JR豊栄駅からの人の流れに変化がないことや、現庁舎と距離が近いことから、現区役所周辺商店街の利用者の減少要因とはならないと考えられる。
	(2) 葛塚市街地在住区民に与える影響 <想定> ・平常時、区役所の行政サービスは福祉や各種証明書発行等の窓口サービスが主となる。 ・徒歩で区役所に行ける範囲を半径約1kmと想定し、その対象市街地範囲を比較すると右図のとおりとなる。 (※現在の区役所位置が、葛塚市街地を半径約1kmの範囲でほぼ網羅している。) <影響> ・葛塚市街地在住区民にとって、徒歩で区役所に行けなくなると、区バス、住民バス、タクシー等の公共交通機関やマイカーの利用に切り替える必要が出てくる。	
	・A地点から半径1kmの範囲内の市街地面積と現区役所から半径1kmの範囲内の市街地面積を比較すると、市街地面積は約半分に減少する。 ・区役所までの徒歩可能利用者が大きく減少する。	・B地点から半径1kmの範囲内の市街地面積と現区役所から半径1kmの範囲内の市街地面積を比較すると、市街地面積は約3割減少する。 ・区役所までの徒歩可能利用者が減少する。

区分 (論点・視点)	候補位置エリアA (JR豊栄駅北側の民有地エリア)	候補位置エリアB (JR豊栄駅南側の北区文化会館等の公共施設立地エリア)																												
8 区全体から見た場合の 利便性																														
	人口重心からA地点までの距離=約2.0km	人口重心からB地点までの距離=約3.3km																												
(1) 人口重心☆	<p>☆人口重心とは… その地域に住むすべての人が同じ体重を持つと仮定して、その地域(平面)を水平に支える点(重心)の位置をいう。 北区の人口重心は、左図のとおり早通地区の北側に位置する。</p>																													
	<p>人口重心からA地点までの距離=約2.0km</p> <p>人口重心からB地点までの距離=約3.3km</p>																													
(2) JR白新線 南北の人口	<p><北側> 約44,000人</p> <p><南側> 約32,000人</p> <p>※大字ごとで集計しているため、線路の南北にまたがる区域は、世帯数の案分により積算(千人未満四捨五入)した。 ※世帯数及び人口は、平成27年3月末の住民基本台帳人口を使用した。</p> <p>【参考1】 区役所、出張所、各連絡所の窓口サービス利用者の対象地区を下記のとおり想定した場合の人口集計</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>庁舎区分</th> <th>北区役所</th> <th>北出張所</th> <th>早通連絡所</th> <th>濁川連絡所</th> <th>南浜連絡所</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用対象地区</td> <td>木崎(9,175人) 葛塚(19,081人) 岡方(3,942人) 長浦(6,705人)</td> <td>松浜(11,250人)</td> <td>早通(10,057人)</td> <td>濁川(8,775人)</td> <td>南浜(7,305人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人口計</td> <td>38,903人</td> <td>11,250人</td> <td>10,057人</td> <td>8,775人</td> <td>7,305人</td> <td>76,290人</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>51.0%</td> <td>14.7%</td> <td>13.2%</td> <td>11.5%</td> <td>9.6%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考2】 北区役所の窓口サービス利用者対象地区におけるJR白新線の南北人口⇒ <北側>約15,000人 <南側>約24,000人</p>		庁舎区分	北区役所	北出張所	早通連絡所	濁川連絡所	南浜連絡所	合計	利用対象地区	木崎(9,175人) 葛塚(19,081人) 岡方(3,942人) 長浦(6,705人)	松浜(11,250人)	早通(10,057人)	濁川(8,775人)	南浜(7,305人)		人口計	38,903人	11,250人	10,057人	8,775人	7,305人	76,290人	割合	51.0%	14.7%	13.2%	11.5%	9.6%	100%
	庁舎区分	北区役所	北出張所	早通連絡所	濁川連絡所	南浜連絡所	合計																							
利用対象地区	木崎(9,175人) 葛塚(19,081人) 岡方(3,942人) 長浦(6,705人)	松浜(11,250人)	早通(10,057人)	濁川(8,775人)	南浜(7,305人)																									
人口計	38,903人	11,250人	10,057人	8,775人	7,305人	76,290人																								
割合	51.0%	14.7%	13.2%	11.5%	9.6%	100%																								
<p>※ 当該区分は、区役所新庁舎整備において重要な事項ですが、理念的な要素であることや今後の課題として整理される内容であることから、具体的な比較内容は記載しないものとします。</p>																														
9 区役所の役割	<p>(1) 区役所の役割</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><区役所の役割(新潟市自治基本条例第25条第2項)> 市民に身近な行政サービスを提供し、及び自立した地域社会を築くため、次に掲げる役割を担うものとします。 ①地域のまちづくりの拠点として、地域の課題を発見して迅速かつ的確な解決を図ること。 ②協働の拠点として、自主的かつ自立的な地域活動及び非営利活動を支援すること。 ③市民に必要な行政サービスを効果的、効率的かつ総合的に提供すること。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><主な事務事業></p> <ol style="list-style-type: none"> ①区のみちづくり計画の策定 ②住民登録、市税、保健福祉など区民に身近な各種行政サービスの提供 ③区民が日常的に利用する施設の管理 ④自治会、地域団体の育成・支援や地域の伝統文化の振興と産業等の振興 ⑤身近な道路、公園の管理などまちづくりに関する事務事業 ⑥防災、防犯、交通安全 ⑦区政の広報広聴 など </div> </div>																													
	<p>(2) 区役所、出張所、連絡所の主な窓口業務</p> <p>◎出張所、連絡所でも取扱いを可能とするよう区民要望の高い業務 (※北出張所からの聞き取り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">業務名</th> <th>区役所</th> <th>出張所</th> <th>連絡所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">国民健康保険</td> <td>補装具以外の療養費償還払い・高額療養費の支給申請</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>限度額適用・標準負担額減額認定証の申請</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療保険</td> <td>限度額適用・標準負担額減額認定証の申請</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の窓口業務を出張所、連絡所でも取扱いが可能とする工夫が必要である。</p>		業務名		区役所	出張所	連絡所	国民健康保険	補装具以外の療養費償還払い・高額療養費の支給申請	○	×	×	限度額適用・標準負担額減額認定証の申請	○	×	×	後期高齢者医療保険	限度額適用・標準負担額減額認定証の申請	○	×	×									
業務名		区役所	出張所	連絡所																										
国民健康保険	補装具以外の療養費償還払い・高額療養費の支給申請	○	×	×																										
	限度額適用・標準負担額減額認定証の申請	○	×	×																										
後期高齢者医療保険	限度額適用・標準負担額減額認定証の申請	○	×	×																										
(3) シンボリック存在と区の一 体感の醸成と しての役割	<p>◎区民全体のシンボリック存在</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年5月の自治協議会「北区役所整備に関する要請書」に「区役所は区民全体のシンボリック存在であり、その庁舎整備は区民にとっては身近で、非常に関心の高いものです。」と記載されている。このコンセプトを尊重した整備が必要である。 区役所がシンボリック存在として位置づけられる役割とそれを満たす内容は次のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>役割</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ランドマーク(目印)的役割</td> <td>位置、デザイン(高さ、色、形などで今後の基本設計段階で検討)</td> </tr> <tr> <td>区を代表する役割</td> <td>地域のまちづくりの拠点、区民との協働の活動拠点、区民全体の交流拠点、防災拠点</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎区の一 体感の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> 区役所が区民全体のシンボリック存在としての整備を進めることで、区の一 体感の醸成を図っていく必要がある。 具体的には、区民が誇りと親しみが持てる施設内容の整備と行政サービスの内容が一体的に実現され、区役所が心のよりどころとして区民が感じ、そして、シンボルとして区民に認められることによって、区の一 体感の醸成が図られるものとする。 来年度からの基本計画(構想)策定に関しても、区民と行政が協働し、具体的な施設内容について検討していく必要がある。 		役割	内容	ランドマーク(目印)的役割	位置、デザイン(高さ、色、形などで今後の基本設計段階で検討)	区を代表する役割	地域のまちづくりの拠点、区民との協働の活動拠点、区民全体の交流拠点、防災拠点																						
役割	内容																													
ランドマーク(目印)的役割	位置、デザイン(高さ、色、形などで今後の基本設計段階で検討)																													
区を代表する役割	地域のまちづくりの拠点、区民との協働の活動拠点、区民全体の交流拠点、防災拠点																													

各委員からの発言の趣旨の整理

※【 】は、論点視点の区分

1 共通意見	<p>① 区役所は、区民にとってシンボリックな存在で心のよりどころである。</p> <p>② 北区の一体感の醸成を考えた位置とすべき。</p> <p>③ 重要な論点視点としては、防災拠点に適した場所、公平性平等性があること、そして経済性に配慮することである。</p> <p>④ J R 白新線を横断して区役所に行くことが住民にとって負担と感ずるため、都市計画道路の整備や公共交通の充実を図るべき。</p> <p>⑤ 高額療養費申請など区民ニーズが高い窓口サービスの取扱いを出張所や連絡所でも可能とし、行政サービスの充実と公平性を図るとともに、北区の行政庁舎全体を考慮した整備計画とすべき。</p>
2 J R 豊栄駅北側エリア が適当であるとする意見	<p>① 高速道路に近く、北消防署や豊栄病院、北警察署が駅北側に位置し、災害時の救援活動スペースの確保も可能なエリアであるため、防災拠点としてふさわしい。【防災拠点】</p> <p>② 幹線道路に近く場所が分かりやすく、駐車場も十分確保できる。【利便性】</p> <p>③ 病院や大型店舗の利用と合わせた区役所利用ができ身近になる。【利便性】</p> <p>④ 新たな市街地形成など、北区の将来性や発展性が期待できる。【まちづくり】</p> <p>⑤ J R 白新線の北側に人口が多く、人口重心に近い位置となり、全体的に公平性平等性が確保される。【区全体から見た場合の利便性】</p> <p>⑥ 高速道路などからも区役所が良く見え、区のランドマークになる。【区役所の役割】</p> <p>⑦ 公共施設が豊栄地区に集中しており、駅北側であれば、北地区に配慮した位置に近づき、区の一体感の醸成につながる。【区役所の役割】</p> <p>⑧ 将来的な建て替えも考え、十分な広さの土地の確保が可能。【その他】</p> <p>⑨ 騒音や振動など工事中の周辺住宅への影響を少なくできる。【その他】</p>
3 J R 豊栄駅南側エリア が適当であるとする意見	<p>① 複数の公共施設が集積しており、多様な行政サービスを効率よく受けることができる。【利便性】</p> <p>② 経済性と将来負担の軽減を図るため、市有地や他の公共施設機能を活用した整備が望ましい。【経済性】</p> <p>③ 区民にとって区役所は窓口サービスの利用が主で、移転により、徒歩での利用ができなくなる影響を最小限に抑えた位置が望ましい。【現庁舎周辺地域への影響】</p> <p>④ 出張所や連絡所がない葛塚、木崎、岡方、長浦地区の住民への窓口サービスの提供は区役所が担っているため、区民の全体的なバランスを考慮した位置となる。【区全体から見た場合の利便性】</p>

北区役所新庁舎整備に係る区民説明会等の実施状況について（報告）

1 実施状況

区分	日 時	会 場	対象者・団体	参加者
出前	10/21（水）19:00～20:00	濁川連絡所	濁川地区コミ協、自治振興会	18名
区民	10/24（土）10:00～11:30	豊栄地区公民館	区民及び北区に勤務、通学している人	62名
	10/24（土）15:00～16:30	北地区コミセン		42名
出前	10/31（土）11:00～11:40	葛塚コミセン	葛塚中央コミ協	70名
	11/8（日）13:30～15:15	ふれあい館	柳原自治会	21名
	11/9（月）17:00～20:45	どまんな館	下町・梅ノ町・松ノ町各自治会等	31名
	11/10（火）19:00～20:15	南浜連絡所	南浜地区コミ協	30名
	11/12（木）19:00～20:50	木崎自治会館	木崎自治会	25名
	11/17（火）14:30～15:30	木崎コミセン	コミュニティ木崎村	24名
	11/19（木）10:00～11:00	葛塚コミセン	更生保護女性会	22名
	11/30（月）14:00～15:10	北出張所	北地区まちづくり協議会	29名
	12/16（水）19:00～20:00	豊栄商工会館	（一社）にいがた北青年会議所	12名
合 計				386名

※出前＝出前説明会 区民＝区民説明会

2 意見概要

区分	意 見
共通	<防災拠点>
	区役所の建設にあたっては、防災と経済面を重視するべきで、まちづくりは別途考えるべき。水害などにも対応できるよう、一階を駐車場にすることは考えていないのか。
	防災の比較で浸水については、駅南側は確率が低いとあるが、駅北側とほとんど変わらない。
	<利便性>
	区役所の役割を優先的に考えるべき。確かに長浦地区には連絡所がなく、行政サービスの面では劣っているかもしれないが、区全体の利便性を考えた上で区役所の位置を決めるべき。
	誰も自分の家の近くに区役所があってほしいというのが本音である。
	利便性について、現庁舎への来庁者のうち、徒歩と車の割合を教えてください。そのデータが位置の決定に際し、大変有効なデータとなると思う。
	<まちづくり>
	行政サイドとしては、どういう視点でまちづくりをしたいと考えているのか。
	これからの庁舎建設は50年から80年先のまちづくりを見据えて取り組んでほしい。区のシンボルになるなら新しいまちづくり、新しい視点が必要。
まちづくりは将来的なもので、コンパクトシティもわかるが、次の世代にどうなのかを示してほしい。	
豊栄市の時に、駅南側に文教、公共施設、駅北側に大型商業施設をもってくるビジョンがあった。駅北側につくるのであれば50～80年先にどうなるか考えてつくって欲しい。まちづくり、子どもたちの世代に残せるような計画をもって実施して欲しい。	

区分	意見
共通	<p>＜まちづくり＞つづき</p>
	<p>中心市街地活性化法の中で、様々なゾーンを作った。商業ゾーンとかゾーンを分けて提示した方がいい。駅前商店街は商店街のシャッターが閉じている。将来的なことを考えて、文化・教育ゾーンなど分けて、図面におこして考えた方がいい。</p>
	<p>＜現庁舎周辺地域への影響＞</p>
	<p>豊栄病院が駅南側から駅北側へ移った時、人口の流れが大きくあり、商店街も衰退した。若い人のことを考えると、広い駅北側が良いと思うが、岡方地区などの人の足の問題をどうするかが課題になると思う。駅南側から区役所がなくなると、駅南側の人達にとっては、高齢化が進む中で、車に乗ることができない、バスもない中で、どうやって区役所へ行くのかが課題。どちらになるとしても、高齢化社会へ対応するため、どのような体制をとっていくのか。</p>
	<p>庁舎移転の際は、現区役所周辺の人たちへの配慮をしなければならない。そうした点からまず今より良くするというのが大前提。現区役所の跡地利用をどうするかという点を考慮してほしい。</p>
	<p>＜その他＞</p>
	<p>少子化で小中学校エリアが今後変わってくる。将来を見据えると、濁川地区や岡方地区は統合が進んでいく。土地を選べるところにしないと区役所の行政機能が麻痺してくる。未来の子どものために区役所を中心とした教育エリアをつくるという考え方が必要。</p>
	<p>聖籠町、阿賀野市との合併も考えられる。50年80年先を見据えたという話もあったが、今までの話の中で、そのような議論はあったのか。</p>
	<p>難しい問題だと思う。大きなことは住民投票を考えた方がいい。</p>
	<p>駅南側は防災拠点としては面積が狭すぎるし、駅北側にすると費用がかかる。木崎野球場の場所がいいと思うが検討したのか。</p>
	<p>今の庁舎を壊し、新館を残すのはなぜか。人口も職員も減っていくのになぜ残すのか。</p>
	<p>駅南側では公民館の裏になる。公民館を解体した方が見えやすく入りやすくなるのではないか。</p>
	<p>一市民として考えるなら、区役所の利用はそう多くないのでどちらでも良い。</p>
	<p>大きくて立派なものでなくて良いので、いろいろな世代に使い勝手の良いものにしてほしい。</p>
	<p>どちらになっても、高齢者のことなどを考えたサービス対応が必要。</p>
	<p>駅北側でも南側でも、区役所をつくった後に、反対の地点にもう一つ出張所か連絡所を作って対応するのが良い。</p>
	<p>北区の将来を考えれば駅北側が良いと思うが、市の財政面も考慮して市長が決めることである。どちらにしても、出張所や連絡所の機能を上げることができれば、駅北側でも南側でも区民は納得してくれると思う。</p>
	<p>駅北側に決まった際には、出張所で出来ることをもっと充実して欲しい。</p>
	<p>駅南側に出来るのであれば、木崎付近に出張所を新しく作ってほしい。</p>
	<p>どちらでもいい。出張所や連絡所もあり、そこで用事は足りるため、区役所にはほとんど行ったことがなかった。予算がかからない方にして、予算を他の施策にまわして欲しい。</p>
<p>場所はどちらでも生活は変わらない。数百人の意見を聞いているだけでは話を聞いているうちに入らない。決め方がどうなのか。一体感の醸成とは何か。市長が決めるというが、区役所を使うのは北区なので北区で決める方がいい。現場の声を吸い上げて欲しい。</p>	
<p>場所はどちらでもいいが、線路を越えるのに時間がかかり負担感がある。踏切を何とかして欲しい。どちらでもいい。駅南側で数百メートル移っても移転とは感じない。</p>	
<p>どちらでもいい。駅北側と駅南側で綱引きをしているが、早く決めて欲しい。北区は市街化調整区域が多いが、中央区は違って、開発が進んでいる。若い人が集まりやすい住環境整備が必要。</p>	
<p>どちらでも問題ない。地域の人たちによってつくるというのが、シンボルに繋がる。</p>	
<p>シンボリック的存在とは何か。駅北側に行くと発展するというのが、駅南側が寂れてしまう。空き家が増えているのに駅北側に行くのは問題がある。葛塚市や祭りなどの歴史的背景もある。市役所に行って銀行に行く人が多いので、利便性を考えると、駅北側と駅南側の間をとって今の場所がいい。</p>	
<p>今の場所に建て替えが一番いい。車庫を潰して駐車場にする。津波等の避難場所かつ防災拠点の役割となる建物が望ましい。移転ありきであれば駅南側が最有力と考える。</p>	

区分	意見
豊栄駅北側が適当	<防災拠点>
	駅南側は公共施設がそろっているが、駅北側には何も無い。防災の観点からすると、広い駐車場が必要になってくる。総合的に考えて駅北側が良いと思う。
	防災の面から駅北側が良い。論点・視点の中でも特に防災を重点項目として考えていただきたい。スペースが狭いと、市外、県外からの応援者の扱いに苦労する。緊急輸送路、スペースの確保に重点を置いて決めていただきたい。
	防災を第一に考えると、駅北側しかない。
	防災の拠点というのが区役所として大事。高速道路、バイパスのアクセスがいい。消防や警察の連携もある。中心は野球場のあたり。駅北側がいい。
	旧市街地は災害に弱い。古い木造がないところがいい。白新線があることでストップする。高速、バイパス、消防、病院がある。
	区役所の役割で一番大切なのは災害が起きた時である。平常時の住民票を取りに行くことなどは大した問題ではない。災害時の区民の安全が一番心配。駅北側は北警察に近く、連携しやすい。また道路アクセスもよい。
	競馬場も近く、災害時には有効に使える。JRAと協定を結び、避難所として活用すべき。
	災害時の救助を考えると、駅北側がどこへでも行きやすい。駅南側は街が古く、家が倒壊して道路をふさぐ可能性がある。
	葛塚は歴史・文化があると思うが、一極集中だった。駅北側には消防署もあり、北警察、競馬場などもある。また、東港も近いことから、災害時には海上からの避難物資の受け入れがしやすいのでは。50～80年使うのであれば、北側が妥当。
	防災面での機能性は高速道路から何キロメートルだけではない。大型車が入れるかどうか、4車線道路の優位性を出していくなどが必要。また、消防署がある理由も利便性や救援が来やすい安全性からではないか。そういうところを考えてほしい。
	防災上の観点から駅北側がよいと思う。災害が起きた時、駅南側の場合、施設が集積していることもあり、付近の住民の自家用車の置き場となる可能性がある。災害の復旧車両等の妨げになる。
	駅南側では災害の際に白新線を越える必要があり、アクセスが悪く感じる。その点から考えると駅北側の方がよいと感じる。
	コンパクトシティの観点も考えられるが、やはり広い駅北側がよい。防災拠点も2か所あっても良いのでないかと思う。そういうふうにと考えると災害等、なにか起こった際には北と南に別々の施設があった方がよいと思う。
	<利便性>
	費用対効果とか色々考えれば南になると思うが、北3地区に住んでいる我々の立場からすると、投資額は大きいですが、北側エリアにするべきだと思う。
	私自身が車で動く世代なので、車で行きやすい北側がいい。駅北側の方が、芋黒線や大外環状線など、どこからも行きやすいのでは。駅南側は、他の公共施設も沢山あり良く分からない。入口も分かりづらくなるのでは。
駅南側は、他の公共施設と共有して駐車場を使用でき、予算が少なく済むと言ったが、文化会館や公民館でイベント等があった時は駐車場が足りていない。そこに区役所が建つと、さらに駐車場が足りなくなる。区役所は駐車場が広い場所につくってほしい。また、高齢化社会に対応するためにも、バスの本数を増やし、豊栄病院の近くに区役所をつくってほしい。	
文化会館の駐車場は、殆ど使われていないという想定である。しかし、これからの超高齢化社会になった時には、色々な行事を文化会館で平日の昼も使用するということが考えられる。	
図書館の裏の駐車場は分かりにくく使いにくい。駅南側に無理矢理建てるのではなく、道がまっすぐで分かりやすい場所に区役所をつくってほしい。また、東区役所には、親子で遊べるスペースなど、市民が利用できるスペースがあるが、北区役所にはそのようなスペースはない。若い人達のためにも、東区役所のように市民が利用できるようなスペースを作ってほしい。	
現在、公用車は別の駐車場に停めているが、広い駅北側にして公用車駐車場も一か所にまとめればいい。	

区分	意見
豊栄駅北側が適当	<利便性>つづき
	<p>近くに区役所があったが人口が減少した。駅南側は歩いて区役所に行く人が多いという話があったが、高齢者は1キロも2キロも歩くことは困難であり、駅北側の方が若者にとっても、高齢者にとっても良いと思う。西区役所は行きやすくて良い。東区役所は、駐車場は良くなったが、中が広すぎて苦勞した。駅南側となると、公共交通機関をどうするか、踏切が細くて渡りづらいのは今後の課題だが、防災の面からしても駅北側が良いと思う。</p>
	<p>災害時のアクセスを考えると、場所が分かりやすい駅北側が良い。駅南側につくって公共施設をまとめても、駐車場の問題やアクセスの問題がある。</p>
	<p>北側の方がメリットあると感じる。高速道路が近いことから交通の便がいいし、災害時に自衛隊などが来やすいのでは。</p>
	<p>今でさえ、駅南側は駐車場が足りないと感じている。先週の水曜日に小学校の文化祭のため、葛塚コミュニティセンター、豊栄公民館が使用された際には駐車場が満車であった。平日でも大きい大会があると満車になりやすい。</p>
	<p>豊栄公民館の会議室も会議等で結構埋まっているのではないかな。共用は無理ではないかな。また、駐車場についても同様に、共用は無理ではないかな。</p>
	<まちづくり>
	<p>行政機能の比較で出張所・連絡所のみ比較しているが、旧新潟市は出張所・連絡所の整備を進めたが、旧豊栄市はコミセンの整備を進めた違いがある。そこは論点が違う。これからのまちづくりを考えるには行政機能だけではなく、まちの発展には何が必要か考えると東港や大学だと思う。そうすると区役所の場所も駅北側エリアの立地がいいということになる。</p>
	<p>駅北側案と駅南側案が出て当たり前。駅北側だと葛塚の町の中が大きく疲弊する。将来的なことを考えると駅北側。駅南側だと安くなるが発展性がない。将来的なことを考えると駅北側がいい。</p>
	<p>駅南側は周辺に公共施設等が多く、発展する余地がない。駅北側の方が費用はかかるが高速道路に近く、動きがとれる。また、駅北側は東港が近く、市全体としても将来的に発展する余地はあると思う。長い目でみれば安い買い物だ。</p>
	<p>駅南側に建設したとしても、活性化するとは思えない。北区文化会館ができたが、全く活性化していない。逆に、あまり施設がなかったところに、豊栄病院ができたことにより、様々な施設ができたし、駅もできた。そのことを考えれば、新しいところに建設すべき。</p>
	<p>新しいエリアには新しい発展があり経済効果が大きい。</p>
	<p>これから県も含めて東港の開発が進む。同じ北区の中で発展が見込める。駅北側の方が便利になる。濁川地区住民からすると駅北側がいい。</p>
	<p>現在は駅南側の人口が多く、利用人数も多いが、新しい区役所が建てば、将来的には駅北側の人口が増えると思う。しかし、区役所をあちこちに移すことはできないと思うが、どう考えているか。</p>
	<p>今後の発展性のことを考えて、駅北側が無難だと思う。</p>
	<p>豊栄病院が駅北側に来た時から、駅北側は発展している。今まで駅北側と駅南側には差があったが、区役所が駅北側に来たら平等になるし、もっと発展するだろう。</p>
	<p>経済性以外ではすべて駅北側が勝っている。北区全体の活性化を考えて決める必要がある。</p>
	<p>発展性が高く、交通アクセスの良い駅北側が良い。概算整備費6億円の差があるが、次の世代がいいところに区役所があると思ってくれば、それで解消する。</p>
	<p>発展性では駅北側ではないか。南側も良いが、付近の発展性はないように思える。バイパスも近く防災の観点から北側が良いのでは。</p>
	<p>現在の公民館付近には、すでに住宅があり、これ以上の人口流入が見込めず、発展性の面から疑問が残る。駅北側は、商業施設や病院もあり、発展性の面から優位と考えられる。また、交通や防災の面を考えても駅北側が優位。現在は農地で開発も容易。</p>
	<p>駅南側については、住民と行政が一体となって活性化させていくべきだと考える。</p>
<区全体から見た場合の利便性>	
<p>北区役所は、松浜を含めた北区全体のことを考えてつくるのか、駅北側、駅南側のことを考えてつくるのか。松浜のことや区全体を考えてない。葛塚地区の方が木崎地区の方が、という話しか出ていない。区全体のための区役所なのか。</p>	
<p>人口とか地域だけで庁舎を建てる場所を選ぶのも無理があると思う。今ある区役所を残して、行政サービスを提供するなどの視点からも検討して欲しい。白新線がネックになるので、駅北側がいい。</p>	

区分	意見
豊栄駅北側が適当	<区全体から見た場合の利便性>つづき
	<p>北区全体のことを考えると、駅北側の方が、北区の中心により近くなる。駅北側になった場合、駅北側は、地盤が悪く土地が低いと、予算はかかるが高さを確保して頑丈な建物を建ててほしい。</p>
	<p>駅北側が圧倒的に人口は多く子供も多い。駅北側がいい。東港、飛行場の利便性も考えるべき。</p>
	<p>北区の中心を考えると、駅北側は人口重心であるから文句は出ないのではないかと。北区の中心である駅北側でお願いしたい。今後、高齢者が増加するが、交通の面から考えても、駅北側は豊栄駅から近い。豊栄駅から駅北側までまっすぐだから、近くて便利だと思う。</p>
	<p>中立な場所ということで、区の真ん中がいいのではないかと。あとは、機能でカバーできるのではないかと。北区として方針を決めるという強烈なリーダーシップを発揮して欲しい。</p>
	<その他>
	<p>北区を良くするためには駅北側がいい。広くて自由に計画できるし、機能も良くできるのではないかと。駅南側だと限られている中につくることになるので、大きな目で見ると駅北側がいい。</p>
	<p>駅南側になれば、公民館も一緒に建て直さなければ後々問題が生じる。駅北側の方が、後々変更や拡大、付け足しができるので良い。</p>
	<p>平成30年には、大学の生徒が増加すると聞いている。駅北側に庁舎を建設し、若い人が集まれるような施設が増えるといいと思う。</p>
	<p>総合的に判断して駅北側がいい。経済性的話も出たが、50～80年使える建物、これから生まれてくる子や20～30代の子たちが行政サービスを受けられる体制を作って欲しい。北区全体が発展するようなビジョンをもって作って欲しい。20億とか26億使うので発展性を考えてもらいたい。費用対効果も考えて欲しい。人口減少と言われているが、外から人が来る施策を考えて欲しい。北側にも公共施設が増えていくような発展性を持たせて欲しい。</p>
	<p>駅北側に決まった場合に用地選定、用地交渉を2年間で進めるのは難しいのではないかと。予定スケジュールどおりに整備しなければならない中で、やっぱり用地交渉が困難だとか、予算が取れなかったなどの理由で駅南側に戻ってしまうことがないようにしてほしい。</p>
	<p>平成24年5月の自治協議会の要請書の中で付帯意見が付いている。付帯意見としては、移転先の用地及び庁舎の建築面積は可能な限り配慮して頂きたいとある。この言葉を踏まえれば駅南側の案は出てこない。</p>
	<p>各地区に行く地域性があるから、いろんな意見が出てくる。合併して政令市になって、豊栄には良く北地区には何もないといわれた。区役所整備になった時に、庁舎が古いから区役所を建て替える時は、皆さん納得できる場所に建てましょうということで一体感になっている。今、2案を出したら、市長は決められない。案の出し方は難しい。かえって格差をつける段階に来ている。</p>
	<p>小さな市役所、大きな区役所といっているのに、区が開発行為をしようとしたら、本庁が断るわけない。北地区役所を拠点としていかなければならない。駅北側案に賛成。</p>
<p>建設工事のことを考えると、工事期間中、駅南側は重機の置き場所の問題や近隣住民の苦情が多くなるなど、影響が大きいのでは。駅北側はそれほどでもない。</p>	
<p>区長推奨の農業を売りに出していく考えなら駅北側が良いと思う。駅北側の周りに田んぼが多く駅南側は少ない。</p>	
<p>この比較表はフェアなものでない。駅南側エリアには具体性が見えない。このような説明では比較できない。既存の駐車場の台数が減少するのか。ほかの施設と共用の駐車場では利用者がかぶって不足にならないのか。また、駐車場は何台使う予定なのか、あるから使うでは比較にならない。</p>	
<p>北地区と豊栄地区が一体となるシンボルというのが終着点。利便性、将来性等を考慮し、色々な意見を揉み、使いやすい区役所を考えた中で、終着点を見据えると駅北側が見えてくる。浜の人がすぐに使える場所ではないが、北地区と豊栄地区の融和できる場所として駅北側を推薦する。</p>	

区分	意見
豊栄駅南側が適当	<防災拠点>
	<p>防災の観点から、駅南側は文化施設がそろっているため、色々なものを備蓄することができる。金額面を考えれば南側が良い。駅北側には出張所、連絡所もある。コメリ周辺は地盤が悪い。駅南側は以前より建物があり地盤が多少良い。</p>
	<p>東日本大震災でボランティアをした。豊栄総合体育館などが現実に役にたった。災害時は病院や消防は通常の業務をした方がいいケースがあり、駅北側が防災拠点として相応しいというのは疑問。</p>
	<p>地盤の関係の話がなかったが、駅北側の原信のあたりの駐車場は、かなり下がっている。駅北側に駐車場をつくっても下がると思う。</p>
	<利便性>
	<p>県外の親戚の子は駅、区役所、図書館がまとまっていて便利と言っている。</p>
	<p>葛塚は役所が核となってできたまち。役所とそこに張り付いた人がいてできたまち。少子高齢化の中、人口が減り、子どもがいなくなると、分散するより集約した方がいい。駅南側がいい。</p>
	<p>住んでいる地区からの利便性を考えると駅南側。また、財政的に北に新しく作るよりも、有る程度整備されている駅南側の方が良い。</p>
	<p>駅北側にできるとすればコンパクトでスマートなイメージ。ただ、今の北区でも駐車場は足りていると思うし、公共施設はまとまっていた方がいいと感じるので駅南側地区がよい。</p>
	<p>予算のことについて、20億、26億とあるが、人口が将来減ることを考えると、コンパクトで集中した方が住民としては分りやすい。分散より一つのところにまとめた方がいい。</p>
	<経済性>
	<p>区役所は防災拠点として大型の施設が必要という意見もあるようだが、想定外の色々な災害が来ることを考えると、常総市のように役所が水につかることもあるので、コストをかけて大きな施設をつくるより、災害備蓄品を各地に分散して置いた方がいい。県庁のような尊大なものでなく、役所は便利な建物として、コストのかからない、かわいい区役所がいい。</p>
	<p>税収が増えるということも少子化では難しい。駅北側は約8,000㎡必要で、建築費もそうであるが、ランニングコストも8,000㎡より2,400㎡の方が低い。コンパクトシティ、エコな区役所であるべき。</p>
	<p>連絡所、出張所あるところは区役所に行かなくてもいい。26億円以上かかることを考えると駅南側がいい。駅南側であれば、公民館や文化会館も分館として使えることになる。</p>
	<p>駅南側の方が、今あるものを活かすことができ、予算を他の事に使える。子どもたちに負担をかけない方法を考えて欲しい。</p>
	<まちづくり>
	<p>長い歴史の中で形成されたまちを壊さないことが大事。高齢化社会の中で歩きやすいまちが大事であるが、駅北側は道路が広く歩きづらい。対して駅南側はちょうど良くお年寄りも歩きやすい。歩きやすいコンパクトなまちの中に区役所があるのが良い。歩きにくい駅北側のまちづくりの形成では将来に渡り禍根を残すのではないか。</p>
	<p>駅南側は多様なサービスが提供可能であり、超高齢者社会にも対応している。</p>
	<現庁舎周辺地域への影響>
	<p>新潟市役所は移転して、古町が衰退してしまった。その辺をしっかりとやっていただきたい。駅北側に商店街をつくと何十年もかかる。既存の所への影響も考えて欲しい。</p>
<p>駅南側には商店街があり、区役所が駅北側に行くと駅南側が衰退するし、北越銀行、第四銀行が移転してしまうことも考えられる。駅南側には連絡所がない地域も多いので、利便性を考えると区役所が駅北側に行くとなると心配。</p>	
<p>駅南側は高齢者が多い。銀行がなくなったらまちが死んだようになってしまう。高齢者の増加を考えると駅南側がいいと思う。</p>	
<p>病院、区役所も駅北側に行ったら取り残されてしまう。市は市民の希望を重視して決めるのか、既に決まっているのか。意見を一生懸命出せば希望をきいてもらえるのか。</p>	
<p>葛塚は役所があつてこそ出来たまち。駅北側に行ったら、商店街がさびれてしまう。</p>	
<p>機能性から見れば駅北側だと思うが、歴史的な祭りがあり若者離れを食い止めることや、商店街の衰退を食い止める意味でも、是非駅南側につくって欲しい。</p>	

区分	意見
豊栄駅南側が適当	<p><区全体から見た場合の利便性></p>
	<p>高齢化して歩けなくなって、駅を超えて駅北側になると、長浦や岡方地区の人は行きにくい。 豊栄は、連絡所が早通しかない。市の職員が帰る時に住民票を届けるサービスをやって欲しい。 駅南側がいい。</p>
	<p><その他></p>
	<p>コンビニでも住民票の発行が受けられる時代である。どこでもサービスが受けられるのであれば区役所の場所がどこにあっても良く、昔からの社会資本がある葛塚から移す必要はないのでは。 今後、阿賀野市が合併したら北側は遠い。そう考えると駅南側が良い。防災拠点のみにこだわらず、民間のことも考えて欲しい。 少子高齢化の今、駅北側に区役所を作る必要はない。防災拠点のみならず、他の角度からも考えてもらいたい。</p>
	<p>日中に区役所に行けない人もいますので、休日にも窓口サービスを受けられるようにして欲しい。</p>

